

PRO WiND 023  
山形で山形人による 山形のための音楽会

山形に吹く新しい風  
新たな吹奏楽団の誕生

# PRO WiND 023

山形から羽ばたいていった音楽家達が、故郷山形のために集結  
一流の演奏

## 1st Concert

2011.5.4 水祝 14時開演 (13時30分開場)

山形テルサ コンサートホール

指揮：大井剛史 (山形交響楽団指揮者)

協賛：富岡本店・サトーおんがく館・リパティ楽器・尚美同窓会山形同窓会・音楽アズム館・あいはらクラリネット教室・河合楽器製作所山形店・辻楽器店・管楽器工房 Brass・サトー楽器  
後援：山形市・上山市・米沢市・長井市・山形県教育委員会・村山地区吹奏楽連盟・山形県吹奏楽連盟・北音会・洗足学園音楽大学同窓会山形支部・武蔵野音楽大学同窓会山形県支部・国立大学法人山形大学

# ごあいさつ



## PRO WiND 023音楽監督

山形交響楽団 首席トランペット奏者:井上直樹

本日はPRO WiND 023の1st Concertへお越し頂きありがとうございます。

私が山形へ来て20年、その間多くの若者が山形で吹奏楽に出会い、音楽の道を志し日本全国に進路を広げて行くのを見てきました。しかし、吹奏楽人口の増加や注目に反比例し専門教育を受けた優秀な人材の活躍の場は多くないのが現状です。やまがた……この地で育ち活躍している若者がたくさんいるのです。年に数回でも地元山形に演奏家として帰県し、多くの方々に演奏を聴いて頂く事が出来ればどんなに素晴らしいでしょう。私が投げたボールを優秀な山形ゆかりの演奏家たちが受け取り、団結してくれました。メンバーはプロオーケストラの団員、プロ吹奏楽団団員をはじめソリストや室内楽また優秀な指導者として活躍している者ばかりです。山形の次世代の若者の指針に、そしてお世話になったご家族、先生、先輩方に勇姿を、そして磨かれた音楽をご披露できる事と思います。

記念すべき第1回目の演奏会の指揮は大井剛史さんをお願いしました。大井さんは山形交響楽団の指揮者としてだけではなく、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の常任指揮者、国内外の多くの楽団を指揮している優秀な指揮者です。管弦楽だけでなく吹奏楽作品もスペシャリストとして多方面で活躍され、今回の公演も快く引き受けて頂きました。

この楽団が立派に成長し、メンバーの多くが山形で後輩の指導や演奏活動のきっかけになる事を願ってやみません。更なる成長、発展をどうぞ温かい目で末永くお見守り下さい。

長年温めていた事が本日実現いたします。私は今日は楽器を持たず、舞台袖から応援に徹します。

## 実行委員長:福田浩之

本日は、ゴールデンウィーク期間中の公私共ご多忙の最中にも関わらず「PRO WiND 023 1st Concert」に足をお運び頂きまして、誠にありがとうございます。

昨年6月、東京オペラシティコンサートホールにて催された山形交響楽団さくらんぼコンサートの終演後に、当団の発起人であります山形交響楽団首席トランペット奏者・井上直樹氏にお会いしました。その際に「山形にゆかりのある人で、山形のために、山形で演奏会をしたい。音楽で山形を盛り上げよう！」という郷土愛に満ち溢れた本演奏会の企画を伺いました。迷うことなく出演を決めたことは言うまでもありません。

私事ではありますが、私は親が転勤族のため山形には4年間しか住んでおりません。しかし、私の人生を決定づけた最も大切に重要な4年間であります。山形でトランペットに出会いました。素晴らしい恩師、仲間に出会いました。音楽をする喜びを教えて頂きました。私が将来音楽家を志すきっかけとなった地であり、現在音楽家として活動している原点が、まさにここ山形です。いつの日か再び山形で演奏することを、山形を離れて以来16年間ずっと憧れ続けていました。その夢が今やっと叶おうとしています。

私の心の故郷「山形」へ、最大限の感謝と敬意を込めて恩返しさせて頂きたいと思います。

私以外のメンバーも一人一人想いは様々ですが、山形のために演奏したいという想いは全員共通です。山形を音楽で盛り上げていきたいと思っています。

今日を迎えるまでに様々な問題が立ちはだかりました。なかでも、先般の東日本大震災と津波被害は我々は勿論日本中に衝撃を走らせました。本演奏会も開催すべきかどうか、それ以前に開催できるかどうかという窮地の状態に立たされました。音楽や演劇等の文化芸術分野には公演開催自粛の波が押し寄せました。私達の中にもその煽りを受けたメンバーがいます。今、音楽活動をしていくことについてまだまだ賛否両論ご意見があると思いますが、私達PRO WiND 023は音楽が持つ力を信じます。私達にできることは、音楽の力で被災者の方の心の傷を少しでも癒すこと、被災者の方に笑顔を取り戻すことだと思っています。その力を、山形から東北へ発信していきたいと思っています。

本日は、東日本大震災と津波被害の復興を願ってかかれた新作作品も演奏させていただきます。亡くなられた方へのお悔やみ、被災された方へのお見舞い、そして日本復興の願いを込めて演奏させていただきます。

最後となりましたが、本日の演奏会開催にあたり御尽力頂きました関係団体各位に心より感謝申し上げます。また、本来ならば出演するはずでしたが震災直後から復興支援活動に従事された陸上自衛隊東北方面音楽隊の山岸健、土田智仁両氏に対し、心より敬意と感謝を申し上げ挨拶に代えさせていただきます。

# 指揮者紹介

## 大井 剛 史

(おおいたけし)

ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉 常任指揮者  
山形交響楽団 指揮者

1974年生まれ。17歳より指揮法を松尾葉子氏に師事。東京芸術大学指揮科を卒業後、99年同大学院指揮専攻修了。故若杉弘、故岩城宏之の各氏に指導を受ける。96年安宅賞受賞。スイス、イタリア各地の夏期講習会においてレヴァイン、マズア、ジェルメッティ、カラプチェフスキーの各氏に指導を受ける。

2002年、モーツァルト劇場公演「ペレアスとメリザンド」(ドビュッシー)でオペラ指揮者として本格的にデビュー。2006年まで同劇場の指揮を務める。2003年に初演した「不思議の国のアリス」(木下牧子)の公演は、三菱信託芸術文化財団奨励賞を受賞している。

オペラ以外の舞台音楽でも、2004年にミュージカル「ウェスト・サイド・ストーリー」(バーンスタイン)を指揮。バレエの分野では2008年新国立劇場「カルメンby石井潤」の指揮者に抜擢されたほか、2009年「くるみ割り人形」(チャイコフスキー)、2010年「ニューイヤー・オペラパレス・ガラ」、2011年3月「コンチェルト・バロッコ」、6月にはマクミラン版「ロメオとジュリエット」(プロコフィエフ)で新国立劇場バレエ団の公演を指揮するなど近年意欲的に活動している。

2000年～2001年、仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者。その後、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団など国内各地のオーケストラを指揮。2007年～2009年3月までチェコ・フィルハーモニー管弦楽団にて研修。

2008年アントニオ・パドロッティ国際指揮者コンクールで第2位入賞。

2009年、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉常任指揮者、山形交響楽団指揮者に就任。

<http://conductor-ooi.mimoz.jp/index.html>



## PRO WiND 023 について

2010年、山形交響楽団首席トランペット奏者・井上直樹氏の「山形にゆかりのある人で、山形のために、山形で演奏会をしたい。音楽で山形を盛り上げよう!」という想いのもとに発足。

それぞれがプロの楽団員やソリスト、指導者といったフィールドで活躍中のメンバーが山形への想いを胸に集結し、「PRO WiND 023」として演奏活動を展開。

音楽を通して山形を牽引し盛り上げていく存在となるべく、今後は定期的な公演のほか、音楽祭やイベントへの参加、スクールコンサートや楽器別クリニックの開催など、さまざまな活動を予定している。

問合せ先

《電話：090-5232-3305 (吉田)》

《 090-5599-1907 (高橋)》

《メール：pro\_wind\_023@yahoo.co.jp》

# PROGRAM

市民のためのファンファーレ／A. コープランド

Fanfare for the Common Man／A. Copland

キャンディード序曲／L. バーンスタイン

Candide Overture／L. Bernstein

陽はまた昇る／P. スパーク

The Sun Will Rise Again／P. Sparke

カンタベリー・コラール／J. ヴァン＝デル＝ロースト

Canterbury Choral／J. Van der Roost

2011年度全日本吹奏楽コンクール課題曲より

I. マーチ「ライヴリー アヴェニュー」／堀田庸元

II. 天国の島／佐藤博昭

III. シャコンヌ S／新実徳英

吹奏楽のための第一組曲／G. ホルスト

First Suite for Military Band in E $\flat$  major Op. 28-1／G. Holst

＊ 休 憩 ＊

バーナムとベイリーのお気に入り／K. L. キング

Barnum and Bailey's Favorite／K. L. King

2011年度全日本吹奏楽コンクール課題曲より

IV. 南風のマーチ／渡口公康

V. 「薔薇戦争」より 戦場にて／山口哲人

アルメニアン・ダンス／A. リード

Armenian Dances for Concert Band (Part I & II)／A. Reed

# PROGRAMNOTE

## キャンディード序曲／L. バーンスタイン

### Candide Overture／L. Bernstein

バーンスタイン作曲のミュージカルといえば何といても「ウェストサイド物語」が有名ですが、その直前に書かれたのがこの「キャンディード」です。

1956年にニューヨークで初演され、今日でもクラシック音楽の演奏会などでよく取り上げられます。

華やかなファンファーレで始まり、せわしなく駆ける第1主題のあと、甘く流れるような第2主題へと続きます。

これらの主題が再現されてクライマックスの盛り上がりを経てすっきりと終わる、快活で楽しい曲です。

## 陽はまた昇る／P. スパーク

### The Sun Will Rise Again／P. Sparke

2011年3月11日、日本の東海岸沿いにマグニチュード9.0の巨大地震が襲いました。

地震発生後、息もつかぬ間に襲った津波によって、6000人を超える犠牲者と数千人を超える行方不明者が出ていると聞きました。

[注. 作曲時の情報に基づいています。]

私には日本にたくさんの親しい楽団や友人がいますが、その中の一人、西田裕氏(ユタカニシダ)より、この大地震によって被災した方々を元気づけるために、何か楽曲を書いて貰えないかと提案を受け、すぐさま作曲を行い、その題名を『THE SUN WILL RISE AGAIN』(陽はまた昇る)としました。

もともと、この楽曲はノルウェーのグレンランド国際プラスフェスティバルから委嘱された「カンティレーナ」(金管バンドのための作品)を吹奏楽用に書き直し、「日出づる国」に敬意を表し、新たな曲名を付したものです。

この楽曲の出版印税を含め、全販売収益を日本赤十字社の緊急救援基金へ寄付することを快く賛同してくれたDe Haske社に敬意を表するとともに、この寄付が日本赤十字社が行う、救援活動の足しになればと願っています。

この「バンドエイド」プロジェクトを通じて、世界中の吹奏楽団から日本の被災された方々に対して、温かな支援が得られることを心から願っています。  
(フィリップ・スパーク 作曲にあたっての本人コメント)

## 吹奏楽のための第一組曲／G. ホルスト

### First Suite for Military Band in E♭ major Op. 28-1／G. Holst

組曲「惑星」でよく知られている、G.ホルストの作品です。

ホルスト自身がトロンボーン奏者であったため、吹奏楽や金管バンドにも近しかったそうです。

この曲は、吹奏楽を経験したことのある方なら一度は耳にしたことがあるであろう、名曲中の名曲です。

曲は3つの楽章から構成されています。

第1楽章「シャコンヌ」……冒頭部分で、低音部が主題を奏でます。この主題がもととなり、変奏が続きます。

第2楽章「間奏曲」……“羽毛のように軽い”“はじけるような”軽快なメロディが流れます。

第3楽章「マーチ」……キビキビとしたマーチに続き、クライマックスへの盛り上がりを見せます。

最後はトロンボーンなどの金管楽器が、シンバルやバスドラムと共にファンファーレを重ね、華やかにラストを飾ります。

## アルメニアン・ダンス／A. リード

### Armenian Dances for Concert Band (Part I & II)／A. Reed

日本の吹奏楽でも特に人気の高いA.リードの代表的作品のひとつです。

諸事情により楽譜の出版が2回に分けられたため、「パートI」「パートII」と分けられて単独で演奏される機会も多いですが、本来は4楽章からなる交響的な組曲として作曲されています。

今回は全曲を演奏致します。

第1楽章……「パートI」5つのアルメニア民謡のメドレーのような構成となっています。

—あんずの木 オープニングとして3つの民謡を組み合わせ、表情豊かに歌いあげます。

—やまうずらの歌 原曲はコミタスが作曲した独唱と児童合唱の曲で、やまうずらが歩き回る様子を表しています。

—おーい、僕のナザン ある若者がナザンという名の恋人のために歌う様子を描いています。

—アラギヤズ山 アルメニアにある、雄大なアラギヤズ山を讃える民謡が原曲となっています。

—ゆけ、ゆけ コザックダンスの祭典。全員で陽気な音楽を奏でます。

第2楽章……「パートII」の1曲目 農民の訴え

若い農夫が山に向かって『風よ吹け、そして私の悩みを吹きとばしてくれ!』と祈る歌です。

第3楽章……「パートII」の2曲目 結婚の舞曲

アルメニアの田舎での素朴な結婚式の舞曲です。村の子供たちが軽やかに踊る様子を表しています。

第4楽章……「パートII」の3曲目 ロリの歌(ロリ地方の農耕歌)

農民の労働の歌を集めたものを、フィナーレにふさわしい壮大に展開します。

悲痛な叫びで始まり、ひたすら急ぐ賑やかな部分に始まり、ゆっくりと歩む中間部、ふたたび力強く賑やかとなって曲を締めくくります。

# 出演者出身学校一覧

楽器	氏名	小学校	中学校	高等学校	大学	
Fl	大泉 水季	山形市立第十小学校	山形市立第三中学校	山形県立山形北高等学校	武蔵野音楽大学	
	大滝 敬子	山形市立滝山小学校	山形市立第六中学校	山形県立山形北高等学校	宮城学院女子大学学芸学部音楽科	
	富塚 綾乃	山形市立南小学校	山形市立第六中学校	山形県立山形北高等学校	武蔵野音楽大学	
	西村 麻里	山形市立南小学校	山形市立第六中学校	山形県立山形北高等学校	武蔵野音楽大学	
	星野すみれ	山形市立滝山小学校	山形市立第六中学校	山形県立山形北高等学校	武蔵野音楽大学	
Ob	水戸部りえ	仙台市立宮城野小学校	山形市立第三中学校	山形県立山形北高等学校	武蔵野音楽大学	
	萩野 亜紀	いわき市立長倉小学校	いわき市立湯本第一中学校	福島県立磐城高等学校	山形大学音楽芸術コース	
Cl	佐藤 麻咲	仙台市立北仙台小学校	仙台市立北仙台中学校	尚絨女学院高等学校	東京音楽大学	
	相原麻衣子	上山市立南小学校	上山市立南中学校	城北女子高等学校	東京ミュージック&メディアアーツ尚美	
	青山 容子	山形市立第一小学校	山形市立第三中学校	山形県立山形北高等学校	洗足学園音楽大学	
	阿部友美子	山形市立第二小学校	山形市立第三中学校	山形県立山形北高等学校	桐朋学園芸術短期大学	
	伊藤 浩樹	寒河江市立高松小学校	寒河江市立陵西中学校	日本大学山形高等学校	洗足学園音楽大学	
	浦山 留美	山形市立南小学校	山形市立第六中学校	山形県立山形北高等学校	昭和音楽大学短期大学部専攻科	
	大場 昂平	山形市立第二小学校	山形市立第三中学校	山形県立山形北高等学校	東京音楽大学	
	志鎌 愛里	山形市立第二小学校	山形市立第三中学校	山形県立山形北高等学校	武蔵野音楽大学	
	高橋 彩子	高知市立小高坂小学校	土佐中学校	土佐高等学校	山形大学音楽芸術コース	
	高橋 暢子	山形市立宮浦小学校	山形市立第三中学校	山形県立山形北高等学校	東京音楽大学	
	高橋 麻里	山形市立南小学校	山形市立第六中学校	山形県立山形北高等学校	洗足学園短期大学	
	都筑 正教	山形市立第四小学校	山形市立第五中学校	山形県立山形南高等学校	武蔵野音楽大学	
	松川 徹哉	山形市立第二小学校	山形市立第三中学校	山形県立山形北高等学校	東京音楽大学	
	Fg	京野 智行	秋田市立高清水小学校	秋田市立将軍野中学校	明桜高等学校	山形大学音楽芸術コース
		齋藤 弘美	山形市立西小学校	山形市立第二中学校	日本大学山形高等学校	洗足学園音楽大学
Sax	大澤 知代	山形市立第二小学校	山形市立第三中学校	山形県立山形北高等学校	国立音楽大学	
	菅野 達也	山形市立出羽小学校	山形市立第七中学校	山形県立山形南高等学校	尚美ミュージックカレッジ専門学校	
	佐藤 愛	新庄市立日新中学校	新庄市立日新小学校	山形県立山形北高等学校	洗足学園音楽大学	
	星野 有子	山形市立滝山小学校	山形市立第六中学校	山形県立山形北高等学校	洗足学園音楽大学	
	門馬美智子	山形市立第二小学校	山形市立第三中学校	山形県立山形東高等学校	洗足学園音楽大学 カンプレ音楽院	
Tp	渡部 悠	南陽市立宮内小学校	南陽市立宮内中学校	山形県立山形北高等学校	武蔵野音楽大学	
	伊藤 萌	上山市立上山小学校	上山市立北中学校	山形県立山形北高等学校	愛知県立芸術大学	
	今野 睦	天童市立千布小学校	天童市立第一中学校	山形県立天童高等学校	東京ミュージック&メディアアーツ尚美	
	高橋加代子	山形市立滝山小学校	山形市立第六中学校	日本大学山形高等学校	日本大学芸術学部音楽学科	
	福田 浩之	山形市立南小学校	山形市立第六中学校	常総学院高等学校	武蔵野音楽大学	
Hr	吉田 綾子	山形市立第六小学校	山形市立第三中学校	山形県立山形北高等学校	武蔵野音楽大学	
	大野 雄太	新庄市立日新小学校	新庄市立日新中学校	山形県立山形南高等学校	山形大学教育学部音楽文化コース 東京藝術大学大学院修士課程	
	尾形 宏美	山形市立東小学校	山形市立第四中学校	山形県立山形中央高等学校	山形大学音楽芸術コース	
	関谷 智洋	木更津市立八幡台小学校	静岡県浅羽中学校組合浅羽中学校	静岡県立袋井高等学校	国立音楽大学	
	関谷美紀子	茅ヶ崎市立松林小学校	茅ヶ崎市立松林中学校	神奈川県立鶴峯高等学校	東京藝術大学	
	西山 忍	山形市立南沼原小学校	山形市立第十中学校	山形市立商業高等学校	桐朋学園芸術短期大学	
	村尾 咲枝	上山市立上山小学校	上山市立北中学校	山形県立上山明新館高等学校	東京ミュージック&メディアアーツ尚美	
	八木 健史	日進市立相野山小学校	日進市立日進東中学校	名古屋市立名東高等学校	愛知県立芸術大学 ミュンヘン市立リヒャルト=シュトラウス音楽院研究科	
Tb	庄司 健二	仙台市立根白石小学校	仙台市立根白石中学校	宮城県泉館山高等学校	山形大学音楽芸術コース	
	鈴木 真実	仙台市立北仙台小学校	仙台市立北仙台中学校	宮城学院高等学校	山形大学音楽芸術コース	
	高橋 智広	山形市立鈴川小学校	山形市立第四中学校	日本大学山形高等学校	山形大学音楽芸術コース	
	峯田 大陸	山形市立第一小学校	山形市立第三中学校	日本大学山形高等学校	山形大学音楽芸術コース	
Euph	阿部絵梨香	越谷市立西方小学校	越谷市立大相模中学校	埼玉県立越谷西高等学校	武蔵野音楽大学 東京ミュージック&メディアアーツ尚美	
	中鉢百合恵	新庄市立日新小学校	上山市立南小学校	上山市立南中学校	尚美学園短期大学音楽学科 東京ミュージック&メディアアーツ尚美	
Tu	齋藤 耕基	米沢市立万世小学校	米沢市立第七中学校	山形県立山形北高等学校	東邦音楽大学	
	本間 雅智	鶴岡市立朝陽第一小学校	鶴岡市立鶴岡第三中学校	山形県立鶴岡西高等学校	国立音楽大学 東京ミュージック&メディアアーツ尚美 東京藝術大学大学院修士課程	
Perc	飯野未奈美	山形市立第二小学校	山形市立第三中学校	山形県立山形中央高等学校	武蔵野音楽大学	
	太田真由美	山形市立南小学校	山形市立第六中学校	山形県立山形北高等学校	武蔵野音楽大学	
	櫻井 勇人	仙台市立北六番町小学校	山形市立第二中学校	山形県立山形南高等学校	東京音楽大学	
	瀬尾明育子	鶴岡市立朝陽第三小学校	鶴岡市立鶴岡第二中学校	山形県立山形北高等学校	洗足学園音楽大学	
	中村 真穂	山形市立桜田小学校	山形市立第十中学校	山形城北高等学校	尚美学園大学 国立音楽大学アドヴァンスコース	
	沼倉真理子	湯沢市立湯沢東小学校	湯沢市立湯沢北中学校	秋田県立湯沢高等学校	山形大学音楽芸術コース	
	羽賀 智美	宮城県柴田町立槻木小学校	宮城県柴田町立槻木中学校	白石女子高等学校	山形大学音楽芸術コース	
前盛 綾子	山形市立西小学校	山形市立第二中学校	山形県立山形東高等学校	武蔵野音楽大学		

# 出演者プロフィール

Wood Wind	Flute	Flute	Flute		
	大泉 水季 (オオイズミ ミズキ)	大滝 敬子 (オオタキ ケイコ)	富塚 綾乃 (トミツカ アヤノ)	第5回大阪国際音楽コンクール管楽器部門第2位。 第2回仙台フルートコンクール一般部門第2位。 第13回日本クラシック音楽コンクールフルート部門第4位(1・3位なし)。 第12回日本フルートコンベンションコンクールデュオ部門入選。大学在学中は卒業演奏会や学内選抜者によるコンサートに多数出演。 2006年にフルートとピアノのトリオユニット「La×pan」を結成し、翌年より全国各地にて演奏会を開催し好評を博す。フルートを白尾隆、足達祥治、斎藤浩子の各氏に、室内楽を吉田将之に師事。 マスタークラスなどに於いて、オーレル・ニコレ、アンドレ・リーパー・クネヒト、フェリックス・レングリ、ジェームズ・ゴールウェイの各氏もとで研鑽を積む。 現在、フリーランス奏者としてソロ、室内楽、オーケストラ、TVなど多方面で様々なジャンルの演奏を行っているほか、ヤマハ音楽振興会認定講師として後進の指導にも力を入れている。	宮城学院女子大学音楽科卒業特別演奏会、第5回山形県出身者新人演奏会などに出演。 現在、ヤマハ大人の音楽レッスンフルート科・オカリナ科講師。 Music K音楽教室主宰。 「Ensemble I's」メンバー。 フルートを阿部太彦、小野正明、足達祥治、山元康生の各氏に師事。
Flute	Flute	Flute	Oboe		
西村 麻里 (ニシムラ マリ)	星野すみれ (ホシノ スミレ)	水戸部りえ (ミトベリエ)	荻野 亜紀 (オギノ アキ)		
第5回大阪国際音楽コンクール管楽器部門第2位。 第2回仙台フルートコンクール一般部門第2位。 第13回日本クラシック音楽コンクールフルート部門第4位(1・3位なし)。 第12回日本フルートコンベンションコンクールデュオ部門入選。大学在学中は卒業演奏会や学内選抜者によるコンサートに多数出演。 2006年にフルートとピアノのトリオユニット「La×pan」を結成し、翌年より全国各地にて演奏会を開催し好評を博す。フルートを白尾隆、足達祥治、斎藤浩子の各氏に、室内楽を吉田将之に師事。 マスタークラスなどに於いて、オーレル・ニコレ、アンドレ・リーパー・クネヒト、フェリックス・レングリ、ジェームズ・ゴールウェイの各氏もとで研鑽を積む。 現在、フリーランス奏者としてソロ、室内楽、オーケストラ、TVなど多方面で様々なジャンルの演奏を行っているほか、ヤマハ音楽振興会認定講師として後進の指導にも力を入れている。	現在武蔵野音楽大学ヴィルトゥオオソソ学科2年次在学中。 フルートを足達真弓、足達祥治、白尾隆の各氏に、室内楽を高久進氏に師事。	現在、武蔵野音大在学中。 フルートを森谷いずみ、足達祥治、吉岡アカリ、白尾隆の各氏に師事。	現在、山形大学地域教育文化学部文化創造学科音楽芸術コース1年次在籍中。 オーボエを和久井仁氏に師事。		
Oboe	Clarinet	Clarinet	Clarinet		
佐藤 麻咲 (サトウ マサキ)	相原麻衣子 (アイハラ マイコ)	青山 容子 (アオヤマ ヨウコ)	阿部友美子 (アベ ユミコ)		
10歳よりオーボエを始める。 2008年山形交響楽団入団。2010年山形で開催されたアフィニス音楽祭に参加。 パオロ・グラツィア、トーマス・インデアミュレ、アルブレヒト・マイヤー、カレフ・クリュス、ハンス・イェルク・シェレンベルガーの各氏のマスタークラスを受講。 2011年4月より同楽団首席オーボエ奏者に就任。 鈴木繁、佐々木成己、木立至、小島葉子、浜道晃、小林裕の各氏に師事。	日本演奏連盟推薦新人演奏会出演。 外山雄三指揮、仙台フィルハーモニー管弦楽団と協演。 クラリネットを郷津隆幸、星野均、畑中真理、横川晴児、野田祐介、千葉直師、村井祐児、マスタークラスなどの講習会でベクター・シュミードル、ポールメイエの各氏に師事。 東京都国立市、山形市であいはらクラリネット教室を主宰。 all about 専門家登録講師。	クラリネットを牧慎一、千葉直師の各氏に、室内楽を千葉直師氏に師事。	桐朋学園芸術短期大学音楽専攻卒業後、ドイツ・シュトゥットガルトに留学中。		
Clarinet	Clarinet	Clarinet	Clarinet		
伊藤 浩樹 (イトウ ヒロキ)	浦山 留美 (ウラヤマ ルミ)	大場 昂平 (オオバ コウヘイ)	志鎌 愛里 (シカマ アイリ)		
第18回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。 第5回ヤング・クラリネティストコンクール第1位。 学内の平成20、21、22年度特別選抜演奏者に認定。 平成22年度前田記念奨学金を受賞。 平成23年洗足学園音楽大学を卒業。 ヤマハ管楽器新人演奏会に出演。 クラリネットを鈴木美奈、加藤明久、千葉直師の各氏に、室内楽を萩原清次氏に師事。	クラリネットを那須ちか、野田祐介の各氏に師事。 現在、(株)サトーおんがく館ピアノ講師。 また、クラリネット奏者としてブライダル等でも活動している。	2010年、レインボウ21デビューコンサート、ARCUS(アルクス)キッズのためのコンサートに出演。 クラリネットを牧慎一、海鋒正毅、三界秀美の各氏に師事。	現在、武蔵野音楽大学4年次在籍中。 クラリネットを鈴木美奈、那須ちか、十亀正司の各氏に師事。		
Clarinet	Clarinet	Clarinet	Clarinet		
高橋 彩子 (タカハシ アヤコ)	高橋 暢子 (タカハシ ノブコ)	高橋 麻里 (タカハシ マリ)	都筑 正教 (ツヅキ マサノリ)		
現在、山形大学地域教育文化学部音楽芸術コース4年在学中。 クラリネットを千石進、郷津隆幸の各氏に師事。	第21回ヤマハ新人演奏会出演、第10回JILA音楽コンクール管楽器部門第2位受賞。 現在、東京音楽大学付属高等学校演奏指導助手。 クラリネットを内山洋、牧慎一、鈴木美奈の各氏に師事。	現在、(財)ヤマハ音楽振興会クラリネット科講師としてヤマハ仙台店、富岡本店、管楽器工房Brassにてレッスンをしている。また、山形県内外の中学校高校の吹奏楽部講師としても活動中。 クラシックだけでなく様々なジャンルの音楽にも力を入れている。 「アンサンブルスピリアーノ」メンバー。 クラリネットを郷津隆幸、牧慎一、海鋒正毅の各氏に、ジャズクラリネットを伊藤正氏に師事。	2002年小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」参加。 2004年武蔵野音楽大学卒業演奏会出演。 現在、埼玉県警察音楽隊にてクラリネット担当。 クラリネットを山本正治、郷津隆幸、鈴木昭の各氏に師事。		
Clarinet	Bassoon	Bassoon	Saxophone		
松川 徹哉 (マツカワ テツヤ)	京野 智行 (キョウノ トモユキ)	齋藤 弘美 (サイトウ ヒロミ)	大澤 知代 (オオサワ カズヨ)		
ヤマハ大人の音楽レッスンクラリネット科講師。	鷲尾俊也、岡本正之、向後崇雄の各氏に師事。	2007年8月洗足学園音楽大学選抜ブラスの演奏旅行に参加。北ドイツ・オストフリースランド音楽祭に吹奏楽で出演。 2010年2月JT主催アフタヌーンコンサートに木管五重奏で出演。 2010年3月大学主催選抜の浜離宮室内楽コンサートに木管五重奏で出演。 現在、関東の中学校や高校の吹奏楽部でファゴット講師をしながら、アマチュアオーケストラや室内楽等で演奏活動中。 ファゴットを高橋あけみ、吉田将之の各氏に、室内楽を板倉康明、荻原清次、千葉直師の各氏に師事。	国立音楽大学在学中、学内オーディション合格者によるソロ、室内楽定期演奏会にサクソフォーン四重奏で出演。 第10回日本アンサンブルコンクール室内楽部門において優秀演奏者賞ならびに全音楽譜出版社賞受賞。 第16回山形県出身者新人演奏会出演。 サクソフォーンを古溝徹、雲井雅人の各氏に、室内楽を下地啓二、雲井雅人、滝上典彦の各氏に師事。 現在フリー奏者としてソロ、アンサンブル、吹奏楽、オーケストラの演奏活動や、吹奏楽指導など幅広く活動中。 西広川総合音楽センター講師。		

Saxophone	Saxophone	Saxophone	Saxophone
菅野 達也 (カンノ タツヤ)	佐藤 愛 (サトウ アイミ)	星野 有子 (ホシノ ユウコ)	門馬美智子 (モンマ ミチコ)
第18回日本クラシック音楽コンクール全国大会木管の部入選。 第19回同コンクール全国大会木管の部第5位入賞。 仙台の吹奏楽団HK99WindOrchestraの立ち上げに参加し、A.リード/アルトサクソフォーンのためのバラードを共演するなど、仙台や山形、東京を中心に演奏や楽器指導などの活動をしている。 サクソフォーンを渡辺邦夫、松雪明の各氏に、室内楽を中村均一氏に師事。	現在、洗足学園音楽大学独自形態「アンサンブルヌーボー」で合奏、アンサンブルの研鑽を積んでいる。	現在、ヤマハ大人の音楽レッスンサクソ科講師。 また、東北地区の吹奏楽指導、コンクール審査員として活動中。	洗足学園音楽大学卒業後、渡辺。カンブレ音楽院最高課程を審査員全員一致の一等賞、最優秀賞及び審査員特別賞を得て修了。 2010年6月、山形県出身者新人演奏会に出演。 2010年9月、文翔館議場ホール(山形市)にてデビューリサイタルを開催し、新聞、テレビ、ラジオにも取り上げられる。 サクソフォーンを松雪明、市川早苗、野原武伸、大和田雅洋、有村純親、ジュリアン・プティの各氏に師事。 「リエゾンサクソフォアンサンブル」アルトサクソフォーン奏者。
Saxophone	Brass Wind	Trumpet	Trumpet
渡部 悠 (ワタナベ ユウ)		伊藤 萌 (イトウ メグミ)	今野 睦 (コンノ ムツミ)
現在、武蔵野音楽大学器楽学科サクソフォーン専攻在籍中。		第17回大曲新人音楽祭優秀者演奏会出場。 第16回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール奨励賞受賞。 第36回山形吹奏楽研究会定期演奏会にてゲスト出演。 フリッツ・ダムロウ、ウーヴェ・コミシユケのマスタークラス受講。 「BRASSPARK」「プラスアンサンブルTomH'e」「trumpian」各メンバー。 トランペットを井上直樹、佐藤裕司、服部孝也、武内安幸、澤田真人の各氏に師事。	2004年ティモシーモリソン氏のマスタークラスを受講。 2005年東京ミュージック&メディアアーツ尚美本科卒業時に成績優秀者として同学校主催の卒業演奏会に出演。 現在、山形県警察音楽隊にてカーガードとトランペットを担当。マーチング級指導員。 トランペットを佐藤裕司、山口進一郎、室内楽を喜多原和人の各氏に師事。
Trumpet	Trumpet	Trumpet	Horn
高橋加代子 (タカハシ カヨコ)	福田 浩之 (フクダ ヒロユキ)	吉田 綾子 (ヨシダ アヤコ)	大野 雄太 (オオノ ユウタ)
2008年リュシウオンLIVE IN TOKYO DOME参加。 「FiveLips」メンバー。現在フリーで活動中。 トランペットを井上直樹、福井功、佛坂咲生の各氏に師事。	大学在学中、マスタークラス等においてウイーン・フィルハーモニー交響楽団首席奏者マルティン・ミュールフェルナー、同ハンス・ペーター・シュュー、元シカゴ交響楽団首席奏者アドルフ・ヘス各氏の元でオーケストラクラスディ等の研鑽を積む。 2002年、V.アシケナージ指揮監督のラフマニノフプロジェクトにオーケストラメンバーとして参加。 2003年、大学卒業と同時に埼玉県警察音楽隊に入隊。 2005年、同隊定期演奏会においてソリストとして共演。 現在、埼玉県警察音楽隊トランペット奏者、「喇叭座」ラ・トロンパの会」各メンバー。山口交響楽団音楽監督。 現代から古楽まで幅広く活躍するほか、バンドディレクターとしても全国各地で活躍。 これまでにトランペットを戸部豊、神代修の各氏に、室内楽を故田中正大氏に、指揮法を前田淳、森田利明の各氏に師事。	山形県立北高等学校吹奏楽部定期演奏会にソリストとして出演。 武蔵野音楽大学選抜学生によるコンサート出演。 同大学卒業演奏会・新人演奏会出演。 浜松国際アカデミー・プレミアムコンサート出演、アカデミーにてジェイムズ・トンブソン、ロバート・サリバン、フリッツ・ダムロウ各氏に師事。 2009年音楽大学卒業生によるヤマハ管楽器新人演奏会出演。 トランペットを佐藤裕司、橋本洋の各氏に、室内楽をロジャー・ボボ氏に師事。	東京芸術大学大学院在籍中に新日本フィルハーモニー交響楽団入団、現在同団員。 2003年日本管打楽器コンクール第3位、2005年日本音楽コンクール第1位、2010年日本ホルンコンクール第1位。 山形交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団などとソリストとして共演。 「ホルンアンサンブルつづの笛集団」メンバー。
Horn	Horn	Horn	Horn
尾形 宏美 (オガタ ヒロミ)	関谷 智洋 (セキヤ トモヒロ)	関谷美紀子 (セキヤ ミキコ)	西山 忍 (ニシヤマ シノブ)
現在、山形県内で吹奏楽の指導を行っている。 ホルンを大野雄太、守山光三、関谷智洋、冨成裕一の各氏に師事。	静岡県出身、国立音楽大学卒業。 山形交響楽団ホルン奏者。	神奈川県出身、東京芸術大学卒業。 山形在住ホルン奏者。	長野在住、長野県内を中心に指導・演奏活動をしている。 ホルンを澤敦、猶井正幸、日高剛の各氏に師事。
Horn	Horn	Trombone	Trombone
村尾 咲枝 (ムラオ サキエ)	八木 健史 (ヤギ タケフミ)	庄司 健二 (ショウジ ケンジ)	鈴木 真実 (スズキ マコト)
11歳よりピアノを、12歳よりホルンを始める。 東京ミュージック&メディアアーツ尚美第3回新人演奏会、第26回ヤマハ管楽器新人演奏会出演。 現在、尚美ミュージックカレッジ専門学校管弦打楽器学科および、音楽総合アカデミー学科演奏助手。 ホルンを並木博美氏に、室内楽を太田茂、池田英三子の各氏に、指揮法を広瀬順人氏に師事。	愛知県立芸術大およびミュンヘン市立リヒャルト＝シュトラウス音楽院研究科卒業。 山形交響楽団首席ホルン奏者。	現在、山形大学地域教育文化学部音楽芸術コース在学中。 トロンボーンを高橋智広氏に師事。	10歳よりトロンボーンを始める。 2001年～2006年、仙台ジュニアオーケストラに所属。 トロンボーンを山田守、菊池公佑、高橋智広、箱山芳樹の各氏に師事。
Trombone	Trombone	Euphonium	Euphonium
高橋 智広 (タカハシ トモヒロ)	峯田 大陸 (ミネタ ダイロク)	阿部絵梨香 (アベ エリカ)	中鉢百合恵 (チュウバチ ユリエ)
1989年4月山形交響楽団にバストロンボーン奏者として入団、現在に至る。 山形大学地域教育文化学部・山形北高音楽科、各非常勤講師も務める。 トロンボーンを牧野守英、ステイーヴ・ノレルの各氏に師事。	小学校より吹奏学部でトランペットを、中学校よりトロンボーンを始める。 17歳から本格的にバストロンボーンを習い始める。 また学内外でトロンボーンや金管アンサンブルなどの演奏活動、トロンボーンなどの技術指導をしている。 トロンボーンを高橋智広氏に師事。	2006年武蔵野音楽大学ウインドアンサンブルのメンバーとして米国シカゴで開催された第60回ミッドウエストクリニックに出演。 武蔵野音楽大学卒業演奏会、東京ミュージック&メディアアーツ尚美コンセルヴァトリアルディプロマ科選抜フレッシュコンサートに出演。 ユーフォニアムを大山智、大房美穂、外園祥一郎の各氏に師事。	中学校よりテューバを始め、高校よりユーフォニアムへ転向。 現在、吹奏楽、室内楽やライブ活動の他、北総ウインドオーケストラ金管トランナー、吹奏楽、マーチングなど小・中・高校等の指導にあたっている。 また、マーチング奏者としても活動しており、2007年日本初のプロマーチングバンド「鼓响舞」にバリトンとして出演。 ユーフォニアムを後藤文夫氏に、室内楽を佐野日出男氏に師事。

Tuba	Tuba	Percussion	
齋藤 耕基 (サイトウ コウキ)	本間 雅智 (ホンマ マサノリ)	飯野未奈美 (イノ ミナミ)	
現在、東邦音楽大学に在学中。 チューバを大塚哲也氏に師事。	2002年フィリップ・ジョーンズ国際コンクール(フランス)チューバ部門セミファイナリスト。 2005年第20回練馬文化センター新人オーディション金管部門優秀賞受賞。 2001年より2004年まで桐朋学園大学嘱託演奏員を務める。 現在はフリーランサーとしてオーケストラ、吹奏楽、室内楽等の演奏活動を行っている。 チューバを稲川榮一氏に師事。	小学生より、吹奏楽部で打楽器を担当する。第24回打楽器新人演奏会 打楽器部門第1位。 現在山形県を拠点に、演奏活動や後進の指導を行っている。 みなみ音楽教室主宰。 武蔵野音楽大学出身でもあり山形県出身であるメンバーで結成された「Percussion Ensemble dot.」メンバー。 打楽器・マリimbaを吉原すみれ、高橋美智子、中谷孝哉、平下和生の各氏に、室内楽を小森邦彦氏に師事。	
Percussion	Percussion	Percussion	Percussion
太田真由美 (オオタ マユミ)	櫻井 勇人 (サクライ ユウト)	瀬尾明育子 (セオ メイコ)	中村 真穂 (ナカムラ マホ)
10歳の頃から打楽器を始める。 「Percussion Ensemble dot.」のメンバーとして、昨年山形にて「山形ツアー」を開催し、好評を博す。 室内打楽器合奏団「O.N.E.」、スチールパンオーケストラ「Panorama Steel Orchestra」各メンバー。 クラシックだけでなく様々なジャンルの音楽においてフリー奏者として演奏活動を行っている。 また、スクールコンサートや高齢者施設、障害者施設などでのコンサート、後進の指導にも精力的な活動を展開している。 打楽器を久保昌一、平下和生、マリimbaと室内楽を小森邦彦の各氏に師事。	現在、東京音楽大学2年次在籍中。 打楽器を藤本隆文、岡田真理子、佐々木祥、星律子の各氏に師事。	現在、洗足学園音楽大学打楽器科在籍中。 打楽器を平下和生、森茂、中村祐子の各氏に師事。	幼少の頃よりピアノ、15歳より打楽器を始める。 TIAA全日本クラシック音楽コンクール合格。 サントリーホールブルーローズで行われた合格者によるコンサートに出演。 2010年9月に行われた母校・山形城北高校吹奏楽部定期演奏会において、ソリストとしてアルフレッド・リード/マリimbaコンチェルティノで共演。 現在、ライブハウスや施設などで、様々なジャンルの演奏を行っており、ヴィブラフォンをメインに活動中。 打楽器を安藤僚、新谷祥子、小川佳津子、平下和生の各氏に師事。
Percussion	Percussion	Percussion	
沼倉真理子 (ヌマクラ マリコ)	羽賀 智美 (ハガ トモミ)	前盛 綾子 (マエモリ アヤコ)	
山形市在住。東北を中心にフリーで演奏活動中。 また、YAMAHAに所属し、後進の指導にもあたっている。	現在、山形大学大学院地域教育文化研究科2年次在籍中。 これまでにマリimba・ヴィブラフォン・打楽器を加藤詢子、今村三明、平下和生、藤本隆文の各氏に師事。	6歳よりピアノを、10歳より打楽器を始める。 現在はフリーの打楽器奏者として、関東・山形を中心にオーケストラやプラスバンド、室内楽奏者としての演奏活動のほか、後進の指導も行っている。 パーカッション・カルテット「percussion ensemble dot.」リーダー。 打楽器を南悟、安藤芳広の各氏に、室内楽を小森邦彦氏に師事。	

## Special Thanks!! .....

〈フライヤー・チケット・プログラム表紙デザイン〉  
吉川 真由美

〈プログラム印刷・製本〉  
株式会社 大風印刷

〈楽譜レンタル〉  
川口交響吹奏楽団  
新庄吹奏楽団  
長野県伊那北高等学校

〈楽器レンタル〉  
株式会社 リバティ楽器  
国立大学法人 山形大学